



横浜市立本牧小学校

学校だより



令和8年度8・9月号

本牧のまちに育てられて

校長 高田 麻里

なが なつやす お こ げん き かお がっこう もど ひ や かお すこ
長い夏休みが終わり、子どもたちが元気な顔で学校に戻ってきました。日焼けした顔や少したくましくなった表情から、この夏を楽しみ、多くの経験を重ねてきたことが伝わってきます。

わたし なつ ほんもく めぐ ちいき ぎょうじ さんか あさはや
私もこの夏、本牧のまちを巡りながら、地域の行事に参加させていただきました。朝早くから行われたラジオ体操では、眠そうな目をこすりながらも元気に集まる子どもたちの姿がありました。地域の皆様が毎朝カードにスタンプを押し、温かく声をかけながら見守ってくださる様子に、まちぐるみで子どもたちを育てていただいていることを改めて実感しました。

なつ よる まつ うかが やたい なら ゆかた すがた
夏の夜には、お祭りにも伺いました。屋台が並び、浴衣姿で盆踊りを楽しむ子どもたちの表情はとても生き生きとしていました。その姿を見ながら「本牧のまちで育つ」ことの豊かさを感じました。



また、さんちょうこうえん こ おも おも
また、山頂公園では、子どもたちがペットボトルに思い思いの絵を描いて作った灯りが夏の夜を彩っていました。子どもたちの作品がまちの風景の一部となり、多くの人を楽しませている様子が印象に残りました。

さらに、ほんもくじんじゃ でんとうぎょうじ うまなが さんか なが れきし でんとう
さらに、本牧神社の伝統行事「お馬流し」にも参加させていただきました。長い歴史と伝統の重みを肌で感じるとともに、この大切な行事を守り、次の世代へと受け継いでくださっている地域の皆様の思いに触れることができました。

こうした行事の一つひとつには、子どもたちを温かく受け入れ、育んでくださる地域の方々のお力添えがあります。学校だけでは得ることのできない学びや経験を、子どもたちは地域の皆様からいただいています。心より感謝申し上げます。

ちいき かたがた かか こ ざいさん か
地域の方々との関わりは、子どもたちにとってかけがえのない財産です。あいさつを交わすこと、ともに行事を楽しむこと、地域の文化や伝統を受け継ぐこと。その一つひとつの経験が、まちを愛し、まちを大切に作る心を育てていくのだと思います。地域の文化や人とのつながりの中で育まれる経験は、教室での学びと結び付きながら、子どもたちの豊かな成長の土台となっています。子どもたちには、多くの方々に支えられていることに気づき、いつか自分自身もまちを支える一員となってほしいと願っています。

ざんしょ つづ こ けんこう じゅうぶんにゅうい きょういくかつどう すす
残暑が続きますが、子どもたちの健康に十分留意しながら教育活動を進めてまいります。ちいき みなさま ほごしや みなさま か しえん きょうりよく ねが
地域の皆様、保護者の皆様には、これからも変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。